2．たな卸資産の明細

（単位：円）

種　類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘　要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他		
出版物	8,236,915	7,669,212	0	6,261,482	3,850,695	5,793,950	
貯蔵品	181,625	3,849,520	0	3,856,650	0	174,495	
計	8,418,540	11,518,732	0	10,118,132	3,850,695	5,968,445	

㈱　「当期減少額」の「その他」は、時価による評価損である。

3．資産除去債務の明細

（単位：円）

区　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
石綿障害予防規則等に基づくアスベスト除去義務	723,967	16,405	0	740,372	基準第91の特定有り
計	723,967	16,405	0	740,372	

4．資本金及び資本剰余金の明細

（単位：円）

区　分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
資本金	政府出資金	6,023,748,682	0	3,470,000	6,020,278,682	不要財産の国庫納付
	計	6,023,748,682	0	3,470,000	6,020,278,682	
資本剰余金	資本剰余金					
	施設費	1,052,455,990	76,072,500	0	1,128,528,490	施設整備費補助金による改修工事
	運営費交付金	300,000	0	0	300,000	
	損益外除売却差額相当額	△ 37,761,098	△ 3,057,465	0	△ 40,818,563	出資財産の除却
	計	1,014,994,892	73,015,035	0	1,088,009,927	
	損益外減価償却累計額	△ 932,993,889	△ 150,835,416	△ 3,035,393	△ 1,080,793,912	減価償却による増加及び除却による減少
	損益外減損損失累計額	△ 1,607,400	0	0	△ 1,607,400	
	損益外利息費用累計額	△ 93,454	△ 16,405	0	△ 109,859	基準第91の適用による増加
	計	△ 934,694,743	△ 150,851,821	△ 3,035,393	△ 1,082,511,171	
	差引計	80,300,149	△ 77,836,786	△ 3,035,393	5,498,756	

5．積立金の明細

（単位：円）

区　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
通則法44条1項積立金	17,899,151	1,720,113,913	1,738,013,064	0	国庫納付金　1,738,013,064

○積立金の国庫納付等

1　前中期目標期間最終年度の積立金の期末残高は17,899,151であり、これに前中期目標期間の最終年度の未処分利益1,720,113,913を加えると、積立金は1,738,013,064となる。

2　この積立金1,738,013,064については国庫に納付した。

6．運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

⑴　運営費交付金債務の増減の明細

（単位：円）

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小　計	
平成24年度	0	2,468,208,000	2,115,030,384	51,426,241	0	2,166,456,625	301,751,375
合計	0	2,468,208,000	2,115,030,384	51,426,241	0	2,166,456,625	301,751,375

⑵　運営費交付金債務の当期振替額の明細

24年度交付分

（単位：円）

区　分		勘定	金　額	内　訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益		0	—（業務達成基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金		0	
	資本剰余金		0	
	計		0	
	運営費交付金収益	一般	4,121,000	①期間進行基準を採用した業務：一般管理費のうち年間業務契約を行っている業務
		労災	27,213,000	②当該業務に係る損益等
		雇用	160,904,000	ア）損益計算書に計上した費用の額：
		小計	192,238,000	一般勘定　3,943,315
		一般	0	労災勘定　23,815,418